

目標達成計画

作成日: 平成 25年 8月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	○職員を育てる取り組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	法人内外の研修を受ける機会の確保。	法人理念等の理解を深めると同時に、高齢者介護への知識も深められるよう、法人内の研修資料と外部研修にて用いた研修資料も活用し、現状とも照らし合わせながら、勉強会を行う。	3ヶ月
2	26	○チームで作る介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	現状に即した介護計画の作成。 より利用者のニーズ実現に向け取り組む。	各利用者における担当職員を中心に、アセスメントの見直しを行い、介護計画へ反映させる。	3ヶ月
3	13	11月にかかりつけの歯科医による口腔ケア講習会を開催予定している。			ヶ月
4	26	現在、各担当者を中心にアセスメントの見直し中。 10月中にモニタリングを行い、担当者会議にて介護計画の更新を予定している。			ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。